

令和6年度第1回南国市データヘルス計画評価策定委員会議事録

日 時 令和7年2月12日（水） 午後6時30分～

場 所 南国市役所 4階 大会議室

出席委員 全委員

議題

- (1) 第3期データヘルス計画 令和6年度達成状況
- (2) 第3期データヘルス計画 令和7年度計画（案）
- (3) その他

資料

○事前配布済

資料1 計画全体 進捗管理表

資料2 R6年度 個別保健事業の実施内容及び事業評価

資料3 R7年度 個別保健事業実施計画・評価計画

○委員名簿（次第の裏面）

委 員

南国市副市長		村田 功	会長
土佐長岡郡医師会		吉川 清志	副会長
〃		井上 眞理	
土長南国歯科医師会		蟹谷 容子	
高知県薬剤師会香長土支部		西田 光宏	
被保険者を代表する委員		島内 幹夫	
〃		小川 好美	
高知県中央東福祉保健所		前田 由佳	
南国市長寿支援課	課長	中村 俊一	
南国市保健福祉センター	所長	藤宗 歩	
〃	技幹	前田 美保	
南国市市民課	課長	山田 恭輔	

<保健福祉センター>

南国市保健福祉センター	次長	内村 達也
〃	技幹	中橋 理佐
〃	技幹	高橋 麻央
〃	技査	小松 愛友

<事務局>

南国市市民課	課長補佐	岡崎 七重
〃	技幹	山本 三恵子
〃	主事	松木 麻姫

岡崎課長補佐 ただいまから令和 6 年度データヘルス計画評価策定委員会を開会したいと思います。

開会にあたりまして、村田会長より挨拶をお願いいたします。

～村田会長挨拶～

岡崎課長補佐 本委員会の委嘱につきましては、4月の人事異動や12月の委員改正に伴い新たに委員となられた方がいらっしゃいますので自己紹介の方、お願いいたします。

～名簿順に自己紹介～

岡崎課長補佐 続きまして、本会議の成立に移ります。
本日出席された委員の方は、全員ご参加いただいているということで、委員定数の半数以上の出席がありますので、南国市データヘルス計画評価策定委員会設置条例第 6 条の規定により、本会議が成立していることをご報告いたします。

議題に入る前に、副会長を委員の方から、選出する必要があります。

どなたか立候補される方はいらっしゃらないでしょうか。

事務局等としましては前回もいただいた吉川先生にお願いしたいと思いますが、どなたかご意見等はございますでしょうか。

委員 異議なし

岡崎課長補佐 それではここから司会を村田会長、お願いいたします。

村田会長 それでは今日の議題、(1) 令和 6 年度データヘルス計画達成状況について事務局より説明をお願いします。

岡崎課長補佐 議題 (1) が第 3 期データヘルス計画の 6 年度の達成状況 (2) が令和 7 年度の計画案となっています。

個別保健事業について (1) と (2) 同時にご説明してもよろしいでしょうか？

委員 異議なし

～事務局より資料 1～資料 3 について説明～

村田会長	ご質問ご意見をお願いします。
吉川副会長	<p>全体として、プロセスとかストラクチャーというのはしっかりやられてるんですけど結局、アウトカムが達成できないのは受ける側の意識問題が結構あるので、最初の糖尿病性腎症予防というのはものすごくフォーカスを絞ってその人達に働きかけてるので結構いいんじゃないかと。効果的なことに重点を置くというような形にしていくと良いと思います。</p> <p>それから特定保健指導のことについて、来られた時に分割指導できている点はものすごくいいと思います。結果が来てから、その結果をもう 1 回来て指導しますという形にはなかなかならないので。</p> <p>検査データわからないけど体調とか血圧で説明するということですか？</p>
前田技幹	その通りです。
吉川副会長	その他にも去年のデータがあったりすると、それも一緒に説明したら今年のデータを見るときの参考にはなりませんかね。
前田技幹	多い方では 5 年間分経年結果表とあわせて結果をご本人と確認をさせていただいております。
吉川副会長	<p>この分割実施の割合がまだそんな高くなかったですよ。</p> <p>すぐにその時に受けられないっていう理由は何かに他にあるんですか。</p>
前田技幹	分割実施では、特定保健指導利用者のうち、半数以上の方が分割実施で、受けてくださってる状況になりますので、すごく有効な手段です。
吉川副会長	<p>分割実施すごくいいので、105 人のうちに、90 人とか、その辺を目指した方がいいと思います。</p> <p>何かいろんなことやってからまた来なさいというより、もっと捕まえて、短い時間でも行うとかいうのはどうなんでしょうか？</p> <p>私の方は以上です。</p>
山本技幹	分割実施を断られた理由などを聞きたいんだと思いますが。

前田技幹	<p>幾つか出てくると思うんですけども、リピーターであるという方は断られる方が多いと思います。</p>
中橋技幹	<p>保健福祉センターの保健師で中橋です。</p> <p>令和6年の集団健診、分割実施の対象者が90名。そのうち、70名が利用してくださってますので、77%ぐらいの方にはアプローチができてます。20人の方が、その場でお断りをしたんですけども、そのあと結果が出てからもう一度ご案内させていただきますね。という予告もできるので、すごく集団健診のところは私たちも大切にしているところです。</p> <p>そこで問診のときに、対象者のお考えとか、あとやる気なんかも見ながら、つなげていけてますので、とても有効に活用してます。</p> <p>また医療機関で受ける個別健診受診者へのアプローチがすごく難しく、その利用率を上げていきたいというのが来年度の目標にもなっています。個別健診ですと医師会を通して結果が私達のもとに来るので、2ヶ月ぐらいは遅れて情報がきますので、対象者にもう少し早期にアプローチしたいです。</p> <p>あとは、もしよろしければ、先生方から保健師からまた案内があると思うよ。など言葉を添えてもらったら、より利用に繋がりがやすいかなと思いますので、またご協力お願いしたいです。</p>
吉川副会長	<p>理事会で報告はしておきます。</p>
島内委員	<p>資料2の3ページですが、特定健診の受診勧奨事業について、なかなか今まで以上にアクションを起こしたような感じもしております。</p> <p>宣伝車に乗るだけでなくその辺りを宣伝車以外で回ったらどうかと思いました。</p> <p>それと、この評価策定委員会の目標として書かれております、健康寿命の延伸と、ということが書かれておりますが、やはりこれが一番大事じゃないかと思えます。</p> <p>日章公民館で高齢者のいろんなサークルを立ち上げるときに、今日お見えの中村課長にもお世話になりまして、サークルを立ち上げました。</p> <p>その趣旨目的について、この健康寿命の延伸という文言も趣旨の中に入れてます。</p> <p>まず、そういうような言葉を、この目的の中へそういう文言を入れたらどうかと思えます。</p> <p>以上です。</p>

山本技幹 この健康寿命を入れるというのはチラシの文言とかですか。

島内委員 この7年の計画の中へ入れられるところがあれば、その言葉を出してたら良いのではないかと思う。

山本技幹 このデータヘルス計画自体が健康寿命のものになります。
データヘルス計画冊子4ページ、最高上位が健康寿命の延伸になります。
その延長上で、行政上は医療適正化を目指しています。
つまり健康寿命の延伸に向かってすべての計画が成り立っています。
あと、宣伝車で訪問して書いてある部分ですが、課長に運転してもらい各地区のピンポイントでおろしてもらい、私たち部下が個別に、家を全部訪問しました。
それでそのまま、気分が乗った人は当日に健診会場にいき受けられたという次第です。

島内委員 大きなアクション起こさないと、なかなか、3分の1強からなかなか受診率が上がらないんじゃないかと思うので、やっぱり健診に行かれてない人を、皆が誘わないと、なかなか上がらないんじゃないかと感じます。健康づくり推進委員にも動いてもらえるよう仕向けていくということがやっぱり大事じゃないかというふうに思います。

山本技幹 保健福祉センターが来年度やってくれると思いますので。

吉川副会長 今言われたことですけれども地域の人に頑張ってもらおうということがすごくいいんだと思います。島内さんはものすごいやってくれてるけども、この推進委員の地区会長さんが全部そうやってくれるといいな。と思い島内さんの今のようなことを、地区会長会があったらぜひ共有していただきたい。
そして、ちょっと問題があるかもしれないけどそれぞれの地区の受診率を見て、競争するのはどうかというのはいかがでしょうか？
それからさっき言われた宣伝車なんかものすごい人海戦術で、これまでと全然違う発想されてるのはとてもいいなと思います。
いろんな場所で外部講師が来るとかそんなことやっていたら面白いよということをやられてるけども、今聞いてすごくいいなと思いました。
歯科のことについては僕よくわからないんですが、この%というのはい

いんですか悪いんですか。

歯科の先生もいらっしゃるんで教えていただきたいです。

蟹谷委員

受診率ですか。今回初めてデータを見させていただきまして、南国市の施設健診が、正直思ったより少ないなっていうのがありました。

実際、小児はいわゆる費用がかかりませんので、この健診の時期にはどうしても来られないんですよ。

保護者さんは、その時期に来るとということには魅力あまり感じられませんので、実際ちょっとずつ減ってきてる感じはあります。

こちらからすると、いわゆる歯周病があるであろう、30代40代の方に来ていただきたいんですけども、どうしても時期を限られると行きにくいとかいうのがあったり、日曜日の健診とかもされてらっしゃいますので、病院の方でも紹介したりはするんですけども、受診につながらない。男性の方の、40代50代を動かすのは難しいだろうなっていうのは私たちも感じてはおります。

糖尿病がある方は、重症化するのわかってるので、医科の方から、歯周病予防っていうのもっと言っていただくと、重症化してる患者さんを拾えるのではないかと思います。

ただ、思ったより数字少ないので、たくさんの方に受診してもらえるように、工夫する必要があるなと思いました。

島内委員

歯科健診についていろいろ見ると、イベントのときなんか歯科の健診やってますね。そんなのはカウントしてるんですか？カウントしたらもう少し上がるんじゃないですか？

蟹谷委員

サニー等でやっているのは健診なんだけど南国市主催じゃないですよ。

岡崎課長補佐

南国市主催のもののみカウントしています。

吉川副会長

この間市の小学校の学校保健委員会に出たら、学校の歯磨きの指導というのをやってると書いてあるんですが実際はあんまりやってませんと言われるんです。

フッ化物洗口というのあんまりやってないと言われてたんですけど、やるということを教育することも大切なんじゃないかと思いましたけれど、そのあたりは南国市はどう全体としてはどうなってるんでしょうか？

高橋技幹

保健福祉センターの歯科衛生士の高橋と申します。

学校の歯科保健指導については、養護教諭の先生に完全にお任せしている状態になっておりまして、学校によってかなり差があるのではないかと思います。

大篠小学校以外の学校では歯磨きを、昼食の後にするルールがほとんどじゃないかなと思うんですけど、大篠小はちょっと人数が多い関係で手洗い場が足りずずっとやってないと聞いております。

フッ化物洗口について、始めるのが難しいということでした、まず保育園での実施を全部して、慣れているお子さんがこう小学校に上がってきてくれたら始めやすいということで、まずは、保育園幼稚園での実施をしているところです。

吉川副会長

いろんな施設の設定がありますが何か少しでもできるようにしないとイケないですね。要望がないとイケないわけですかね。

学校医としてはもっと要望を出していかないですね。

それから、薬のことでものすごく強調されましたがいいですね。

やっぱり市長の文章というのも1つ大きいわけで、その市長の文書が医療機関に届いてることで医療機関の方もあなたこれイケませんよということにははっきりいえるわけよね。

結局、患者さんがいろいろ言ったらもう医療機関の医師は出さざるをえない状態になるけど、どの辺りでうまくいったのか教えてください。

山本技幹

まず通知することによって、各病院、何ヶ所、薬剤で重複してますの情報を医療機関へ入れます。

眠剤の重複は犯罪に使ってる場合もありますけど、精神面で自殺する可能性があるんで、慎重に行わなければならないことで、今までは保険者として強行手段に出なかったんです。傾聴して、親身に話を聞いていたけど事故、受傷も、多発し由々しき事態ということで、医療機関に通知しました。

通知すれば、先生は即座に止めてくれます。

眠剤は、麻薬取締法で規制されているので、出したらいかんのは先生方もわかっていますが、患者さんは言わないので保険者が通知するしか防ぐことができないんです。

どこの市町村でも共通課題なので、患者を助けるために、周りの住民を助けるためにも、県が県下でこういう状態になってる人は一斉に通知す

る取り組みをしてくれたら、私たちも葛藤せずに、みんな助けるようにできるのに。と思います。

吉川副会長

県は、各市町村がやってよかったことは横展開するというのがあるため、これは県の方に言って、よかったから全体でやろうというのを言っていないといけない。

県下に広げると、県としての実績になるんじゃないかと僕は思うんですけどね。何かの機会にあったら県に言っておきます。

山本技幹

重複の件は、社会保険の方からも通知来るんじゃないですか。

井上委員

協会けんぽですか。来ないですね。全然情報がなかったの。

ただ本来はそのマイナンバーカードが普及したら、マイナンバーカードで確認できるから、重複はないという前提で国が進んでいる。

重複対象者について、メインはこの病院でもらえばいいからねっていう形でご説明させていただいたら、医療機関は（患者からは）全然文句言われません。

お知らせいただいたとしても、医療機関では、トラブルにはなりにくい。

吉川副会長

やっぱり文句の受け皿になってるんだろうと思うけどとにかく頑張っていたきたい。

岡崎課長補佐

井上先生、質問なんですけども、マイナ保険証で受診をするときに、薬剤情報提供しますかとか、イエスを前提としてと思うんですけど、例えばそういう重複してる方が知られたくないから、同意しなかった場合は情報は見えないんですか。

井上委員

見えないです。

また、見てもいいですよって言ったとしても今のマイナ保険証では、ものすごく情報が遅いんですよ。

3ヶ月ぐらい前の薬剤処方しか出てこないし、全然出てこない医療機関のやつもあるし、出てくること自体も遅いので、忙しいその診療の時間に前のところを開けて、薬剤情報を見てる時間ってないので、逆に言えば大きい病院の人がそれを見て確認するという話になるとドクターじゃなく看護師など、どこまでこの患者さんの情報を誰まで見ていいのかという点も難しくなってくると思います。

本来であればもうドクターが見るだけで、速やかに確認できればいいんですけど、対応できてないので、確認を行うのは無理だと思います。

吉川副会長 まずは国保から風穴を開ける方法でやってみましょう。

村田会長 他にございませんか。よろしければしまって、第三議題へ移りたいと思います。議題3 その他で、まずは委員さんから、何かご意見ご質問、ございましたらお願いします。

吉川副会長 「NPO 法人子どもシェルターおるき」の案内
(リンク：<https://kochikodomo0603.com/>)
「HPV ワクチンについて」の案内
(リンク：<https://hpv-shikoku.jp/vacc>)

村田会長 それでは委員の皆さんから意見がなければ、本日の計画評価策定委員会を終了いたします。
委員の皆様にはたくさんのご意見をいただきまして、大変有意義な会議となりました。心より感謝申し上げます。
本日はありがとうございました。